

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービス・アニマート桐生みどり			
○保護者評価実施期間	令和7年9月5日 ~ 令和7年9月19日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16人	(回答者数)	人
○従業者評価実施期間	令和7年9月5日 ~ 令和7年9月19日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11人	(回答者数)	11人
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年10月1日			

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員同士の意見交換のしやすい環境	日頃からお互いの困り事等を声を掛け合っている。	人間関係の良好を継続してく為に普段から、コミュニケーションを図っていく。
2	1人ひとりの児童のペースですごせるようになっている。	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の意思を尊重することができている。 ・一人ひとりに合わせた取り組みを職員間で日々統一している。 ・児童の力が發揮できるような取り組みができている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・訴えられない児童にももっと向き合える時間を作れるといいのでは。 ・職員のスキルアップの為に、内部研修の充実を図る。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・理念に沿った支援ができている ・安全に対する意識が強い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びを通して支援を行うことで児童や職員が楽しく過ごせている。 ・報連相の徹底・支援者側の声のトーンを意識することで児童に伝わりやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しく過ごせるように左記のこと継続していく。 ・ヒヤリハットの活用。

	事業所の弱み（※）だと思われる事 ※事業所の課題や改善が必要だと思われる事	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援の仕方で統一が図れていない面もあり。	・経験値もあることと、1人ひとりの取り組み方	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人のスキルアップ ・内部研修の充実を図る。
2	勤務形態によって申し送りが難しい。	書面と口頭で申し送りを行っているが、日々、児童の様子はかわるのでどのように周知できるか。	<ul style="list-style-type: none"> ・職員で話し合いを行う。 ・申し送りノートの周知。
3	活動の成果や成長の「見える」かが難しいのでは。	今、できないことに注目しがち	<ul style="list-style-type: none"> ・1人ひとりの「できた」に注目を行っていく ・内部研修の充実化